

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	宮城野区有料運動公園施設
2	指定管理者	公益財団法人 仙台市公園緑地協会
3	指定期間	平成29年4月1日から平成34年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 65,331人 (前年度比 382.1%) 平成26年度 26,673人 (前年度比 142.0%) 平成27年度 14,773人 (前年度比 55.4%) 平成28年度 17,099人 (前年度比 115.7%)</p> <p>《事業》 宮城野区内の有料運動公園施設における通年管理事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p>()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に支払った費用 37,203千円 (25,902千円※) ※昨年度は若林区有料運動施設公園と合わせて同一指定管理者が管理していたため、合算金額を記載 その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用料収入 0千円 (0千円) その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <p>①アンケートの実施状況と結果 受付窓口にアンケート用紙と投書箱を設置してアンケートを実施した。</p> <p>②その他の手法(利用者懇談会等)による評価の実施状況と結果 9月10月の2か月間をアンケート強化月間として設定し、職員が積極的に利用者へアンケート協力をお願いして、意見や要望等の把握に努めた。</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に十分反映させている。	S
II 施設の運営管理体制	施設運営において人員配置なども十分な態勢を整えており、研修等を実施し、個人情報保護の体制構築を行っている。緊急時の連絡表の内容が不十分であったことから、見直しを求めるとともに、AEDの普段の設置場所についても、見やすく利用しやすいように工夫を求めた。	A
III 施設・設備の維持管理	内外の施設等について、問題なく管理出来ている。	S
IV サービスの質の向上	苦情対応や利用者アンケートについて、苦情解決の仕組みを利用者等に周知するなどの対策を行っている。	S
V 施設固有の基準	公園の適正管理と市民協働においては、利用者と連携を密にして十分な取り組みを行っている。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
<p>施設の運営面では、青葉区や太白区、宮城野区の運動施設公園リーダー、協会本部担当者をメンバーとしてリーダー連絡会議を定期的に開催して、事故防止のためのヒヤリハットの事例等の情報、施設に対する利用者からの意見や要望を共有し業務の改善に役立てた。</p> <p>また、利用者の安全対策として、遊具の不具合を原因とする事故・怪我を未然に防ぐため、施設の巡回の際には、日本公園施設業協会の規定に基づいた遊具安全点検を行った。</p> <p>公園内除草清掃では、委託と直営業務を併用することにより、きめ細やかな管理を実践したほか、海岸公園受付事務所においては、緑のカーテンを設置し、緑陰をつくるなど美観の維持に努めた。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設全体に目が行き届いた充実した管理を行っている。完成後間もない施設であることから、大きな補修や修繕もない。大会時の運営についても、職員のシフト内で利用状況に応じて柔軟に対応しており、利用者からも評価されている。窓口で実施したアンケートにおける、庭球場への時計の設置等の要望にも対応しており、利用環境の向上にも努めている。また、避難訓練なども、利用者と共に取り組むなど、避難の丘を有する施設として、防災面においても十分な取り組みを行っている。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課